

少年育成センターだより

令和4年9月1日

# 第26号

坂出市少年育成センター

坂出市久米町1-18-20

TEL 46-2777

FAX 46-7140



**〔少年育成センターの活動〕**  
 ～青少年の健全育成と  
 非行防止を願って～

### 補導活動

地区補導員や学校補導教員、少年を守る母の会会員、センター職員等が、日々、市内巡回補導を行っています。

### 相談活動

子どもたちや保護者の悩みや困ったことについての相談活動を行っています。まずは、「さわやかテレホン」(裏面参照)をご利用ください。

### 広報啓発活動

万引き防止のための巡回を実施したり非行防止の啓発キャンペーンに参加したりして、非行の未然防止に取り組んでいます。

### 環境浄化活動

安全・安心な環境づくりのために、危険個所の発見や不審者情報の収集・発信、白ポストによる有害図書回収等を行っています。

### 関係機関等との連携活動

学校や地域、家庭及び関係機関と積極的に情報交換し、実態の把握に努めながら連携した活動を行っています。

青色防犯パトロール車による巡回パトロールを、各地域で実施しています。

★ 令和3年度 坂出市の不審者情報です！ ★

不審行動	件数	被害者	多発時間帯
声 掛 け	7件	小学生 25人	午後3時～午後5時
つきまとい	5件	小学生 4人 中学生 4人	午後4時～午後5時
無断撮影	5件	小学生 16人 中学生 2人	午前7時～午後3時30分
身体接触	1件	小学生 1人	午後4時30分頃
露 出	1件	中学生 2人	午後4時頃

※注意！下校時の声掛け・つきまとい・無断撮影が多く発生しています。

こんな身体接触が…。  
下校中、後をつけてきて「お店に行こう」と声を掛けられた。「嫌だ」と断ったら、両手で腕をつかまれた。振り切って逃げ帰った。

**地域のホットスポット (犯罪が起こりやすい場所) を知っておきましょう!**

「見えにくい」 犯罪者が隠れることができる、犯罪に及んでも発見されにくい場所  
「入りやすい」 怪しまれずにターゲットに近寄れる、犯行後に逃亡しやすい場所

- ・高い堀や生垣が続く道
- ・人通りの少ない場所
- ・街灯が少ない場所
- ・入りやすくて見えにくい公園や駐車場
- ・落書きやゴミが散乱している場所 等

令和3年度善行賞～こんなステキな善行がありました

- (小学生) けがをした友だちの荷物を進んで運んだり、手伝ったりしていた。
- (中学生) 下校中、車が溝に落ちて困っている人を見て、二人で一緒に車の引き上げを手伝った。
- (高校生) 登校時、倒れた人に声をかけ、救急車を呼び、到着するまで介抱した。
- (高校生) 一人で幹線道路に出ていた幼児を、捜していた保護者が見つかるまで保護していた。

坂出市少年を守る母の会が国際ソロプチミスト坂出の協賛を得てカルタを作成

**み** ぎみてひだりみて  
てをあけてわたさう  
おうだんほどう



会長 尾崎 繁子

坂出市の未来を担う子どもたちの健全なる教育の道しるべとなるよう、市民の皆様にも愛されている「さかいでまろ」を主人公にして「さかいでまろちゃんかるた」を作成し、市内保育所、幼稚園、小学校へ配布しました。(令和4年・3月) 学びながら、楽しく遊んで欲しいです。





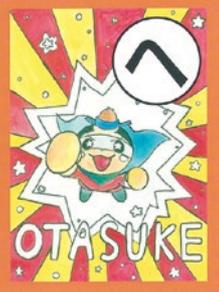
**ま** もらうよ  
したらいかんこと  
したらいかん



**せ** かいひとつ  
きみのいのち  
わたしのいのち



**へ** んしん  
さかいでまろは  
おたすけまろ



イラストは、坂出商業高等学校、坂出第一高等学校、坂出高等学校の美術部の皆さんが描いてくれました。

# 皆さんを見守ってくれている市民会議・町民会議の方々を知っていますか。

## ～安心安全を願って～

坂出市青少年健全育成市民会議  
金山地区青少年健全育成町民会議

会長 北 慎一

令和3年度より、防犯標語のイカのおすしの看板点検を行いました。今後もイカのおすしの看板の設置を増やしていく予定です。また、子どもに向けた標語の広報活動として市内の各小学校にイカのおすしの消しゴムとエンピツを配布しました。

市民会議としまして、家族への安全安心の情報の共有化と安全な登下校の確保のため地域のみなさまのご協力をお願い申し上げます。



中央地区青少年健全育成町民会議

事務局次長 北浜 秀和

令和3年度から補導員による月一回の定期的な夜間補導の際、子どもたちに「愛の一声」に併せて「啓発用のポケットティッシュ」を手渡しています。これにより、注意喚起の印象が継続し、問題行動の抑止・未然防止に大きく役立っているものと考えています。また、地域の人たち等に配布して、子どもたちの安全確保の推進にご協力をお願いするなど、有効に活用しています。



中央地区町民会議



中央地区町民会議

川津地区青少年健全育成町民会議

会長 松川 大介

### 花いっぱい運動の推進\*\* 防犯ベストを川津小学校に寄贈

年に2回、地域の方と子どもたちで、花いっぱい運動を実施することにより通学路沿いに花を植え、交流を図っています。また年間を通しての活動で小学校に防犯ベストを贈りました。PTAをはじめ、地域の各種団体の方々が子どもたちの登下校時の安心・安全な見守りに役立っています。



# 正しく知っておこう!どんなトラブルがなぜおきているのか?



デジタルツールとインターネットが生活の中で当たり前に使われる今、「自分や身近な人にはおきない!」という発想や思い込みはとても危険です。心や体や将来を傷つけないためにも、どんな使い方が問題につながるのか考えましょう。今回はコミュニケーショントラブルの事例についてです。



## ① 「なかよしグループのトーク画面」

「〇〇ちゃんの話ってさー、いっつもおもしろくない」、メッセージの最後に「?」をつけ忘れたまま送信してしまったことに気づかず、

- 時間がたってスマホを見てみると「ひどい!!」などのメッセージが…。
- 「誤解だ」のメッセージを送っても何の反応もなし。仲間はズレにされてしまった。

送る前に必ず確認する!文字でケンカになりそうなら電話で話してみることも…。グループトークに起因する“SNSいじめ”は、人目につきにくく発見が遅れがち!気になった画面をスクリーンショット等に残して保護者や先生に相談することも大切。

## ② 「自撮り写真の交換に端を発した脅迫被害」

ステキな友達だと信じていたので、相手に嫌われたくなくて写真や秘密を送った。

- 「写真付きで秘密をネットに拡散されたくなければ、裸の写真を送れ」とさらに脅された。

自撮り被害のほとんどは中高生。仲良くなりたいたいと思わせて個人情報聞き出し写真を送らせて脅す手口の一つ。「自分だけは大丈夫」と思って注意を怠ることが一番危険。DM(ダイレクトメッセージ)等で写真をやりとりしない&秘密を話さない、これが安全の鍵。

(参考) 総務省「インターネットトラブル事例集」(2021年度版より)

# さわやか テレホン

こま 困ったときは ひとり なや 一人で悩まないで、 さかいでししょうねんいくせい  
センターに相談してください。 秘密は厳守します。

## TEL (0877) 46-2777 平日 午前9時～午後5時(無料)

※坂出市少年育成センターでは、専門相談員がいろいろな相談に応じています。  
※保護者、児童・生徒どなたでも相談OKです。

友達関係 いじめ 不登校  
学校生活の不安 心の悩み  
身体の悩み など

喫煙 怠学 万引き  
携帯インターネットでのトラブル  
進路の悩み など

思春期の悩み 家族関係  
学習 発達 ひきこもり  
など

### 来所相談に 来られる方へ

教育会館入口の専用インターフォンをご利用ください。  
プライバシーに配慮した上で、相談室までご案内いたします。

